



**備考欄** (どのような方法で収入額を見込んだかなどを記入ください。)

(例)

令和2年1月から9月までは実績としました。  
令和2年10月から12月までの見込み額は、収入が減少した3月～9月の収入合計が前年同期合計比で30%減少であったため、令和元年の月別収入実績の30%減少した額としました。

収入の見込額を計算した方法を記入してください。見込方法に決まりはありませんが、合理的・客観的な方法により見通しを立ててください。

添付書類

- ア. 事業、不動産、山林収入の減少の場合  
(令和元年中の収入額・所得額がわかるもの)
  - ・令和元年分所得税確定申告書、令和2年度住民税申告書の写し
  - ・収支内訳書、青色申告決算書の写し 等(令和2年中の収入実績額がわかるもの)
  - ・月ごとにまとめた帳簿類や通帳の写し等
  
- イ. 給与収入の減少の場合  
(令和元年分の収入額がわかるもの)
  - ・令和元年分給与所得の源泉徴収票等(令和2年中の収入実績額がわかるもの)
  - ・令和2年1月～直近までの給与明細等 (賞与を含む)
  
- ウ. 事業の廃止、失業の場合  
(事業を廃止、失業したことがわかるもの)
  - ・廃業届、離職票等
  
- エ. 保険金、損害賠償等により補填されるべき金額がある場合
  - ・その補填されるべき金額を証明するもの
  
- オ. その他必要と認められるもの